町長コラム㊶

海田町長　山岡　寛次

「住んでみたい」「住んでよかった」と思えるまちづくりをめざして

我が国では、少子高齢化と若い世代の東京一極集中により、今後、人口減少が急速に進み、地域経済の縮小、ひいては日本経済への深刻な影響が懸念されています。国立社会保障・人口問題研究所による将来人口推計では、２０５０年に約９千７００万人、２１００年には５千万人を割り込むとされています。広島県でも近い将来、現在よりも約40万人が減少するとされ、その規模は、大きな都市一つ分です。

一方、海田町の場合、推計によると今年は2万7千人台、２０４０年には、約2万3千人にまで減少すると予測されていました。しかし、実際には、国や県の道路整備などに伴う転出で、一時は2万8千人台まで落ち込んでいた人口も、一昨年の夏頃から増加に転じ、12月末時点では、第４次海田町総合計画の目標人口2万9千人を上回る、29，１０５人にまで回復しています。毎月の広報で町の人口をお知らせしていますのでお気づきの方もいらっしゃると思いますが、海田町のように人口が増加している自治体は県内でも稀です。町内には、国家公務員宿舎跡地をはじめさまざまな場所で戸建住宅やマンション建設のほか、宅地開発が進んでいますので、しばらくこの傾向は、続くものと見込んでいます。

海田町は、身近に豊かな自然があり、瀬野川河川敷ウオーキングコースに代表されるように環境と健康づくりが融合したまちです。交通の結節点で、教育施設や医療機関などが多く、コンパクトでありながら、さまざまな機能を有し、利便性に優れています。また自動車関連産業が盛んで、周辺地域の雇用の受け皿としての役割も果たしています。

若者が多いという町の特色やさまざまな長所を活かしながら子どもがいきいきと育ち、誰もが健康で人に優しく、安心できる生活が送れるよう、特に本町では県内でいち早く全小・中学校にエアコンを設置するなど教育・子育て・健康づくりに関する施策に力を入れています。これまでの取り組みが、人口増加という県内でも数少ない成果につながっていると思っておりますので、来年度、策定予定の第４次総合計画後期計画でもその方向性は継続してまいりたいと考えています。

今後とも、国や県の施策などを踏まえ、地域連携を図りながら、「住んでみたい」「住んでよかった」「住み続けたい」と思えるまちづくりをめざしてまいります。

くらしの中の消費者トラブル

町民サービス室　☎823－9219　FAX823－7927

「「無料点検」に応じたら・・・高額な排水管工事勧誘」

（独立行政法人国民生活センター発行「見守り新鮮情報第205号」より転載）

■相談内容■

「無料で排水管の点検をする」と業者が訪ねてきた。無料なら、と思い見てもらったところ「工事が必要」と、排水管の一部が割れている写真を見せられたため、工事契約を結んだ。工事当日、開始後しばらくして、「水漏れしていて隣の家まで水が行っている。先に別の工事をしないと大変だ」と言われた。工事費が合計で70万円と高額になったので迷っていると、「特別に50万円にする」と値引きを示され、隣の家に迷惑がかかるのは困ると思い、契約してしまった。

■アドバイス■

「無料で点検」などと言って訪問し、点検後に消費者の不安をあおり、工事などの契約を結ばせる手口です。一度契約すると次々と別の契約を迫られるケースもあります。安易に業者を家に入れないようにしましょう。

「特別に値引きする」などと言われても、その場で契約してはいけません。家族や周囲の人に相談しましょう。必要ない場合は、きっぱり断ることが大切です。

契約後や工事完了後でも、クーリング・オフや契約の取り消しなどができる場合があります。心配なときは、相談してください。

■相談窓口■

海田町消費生活相談コーナー
☎823－9219
受付◆木曜日9時30分～16時（12時～13時を除く）
場所◆町民サービス室（役場２階）

広島県生活センター
☎223－6111
受付◆月～金曜日9時～17時
場所◆広島市中区基町10－52（県庁農林庁舎1階）

まちの話題

テーマ『愛』

平成27年成人祭

先月11日、海田公民館大ホールで成人祭が開催されました。

209名の新成人が参加し、代表の２名が誓いの言葉を述べました。（町内の新成人314名、男性164名、女性150名）

式典の後の記念パーティーでは、成人祭実行委員がビンゴゲームなどで会場内を盛り上げました。

▼新成人代表による誓いの言葉

▶平成27年成人祭実行委員の皆さん

◀式典の模様

▲はじける笑顔！

海田西中学校　感謝状贈呈

全国中学生人権作文コンテスト

法務省および全国人権擁護委員連合会が主催する「第34回全国中学生人権作文コンテスト」において、継続的に人権作文コンテストへ応募した学校の取り組みが評価され、海田西中学校に感謝状が贈呈されました。

▶右から
海田西中学校校長、広島法務局人権擁護部吉中第一課長
海田西中学校生徒会髙山会長、俵人権擁護委員
佐々木人権擁護委員、植野人権擁護委員